

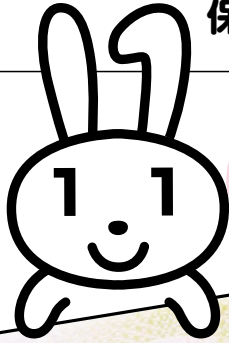
市政協力ニュースレター

■2022年 盛夏号・号外■



京都市

地域に関連する情報などを掲載していますので、
保存して日々の活動にお役立てください。



もう
作った？

マイナンバーPRキャラクター・
マイナちゃん



京都市では、「デジタル化社会」の実現に向け、その基盤となるマイナンバーカードの普及促進に取り組んでいます。

また、国において「令和4年度中にほとんどの国民がマイナンバーカードを保有すること」とされています。この実現に向けて、現在、市民の皆様や地域団体、地元企業などの御協力をいただきながら、オール京都体制でさらなる取組の強化を図っております。

つきましては、各市政協力委員の皆様におかれましては、マイナンバーカードの取得と併せて、別添の回覧チラシ及び市長メッセージの回覧の御協力をよろしくお願いいたします。

セキュリティ対策は万全!

大切な本人確認書類とあって気になるのが安全性ですが、マイナンバーカードはセキュリティ対策も万全です。

- 紛失・盗難の場合は、24時間365日体制で一時利用停止が可能
- アプリ毎に暗証番号を設定し、一定回数間違えると機能がロック
- 不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組み

マイナンバーカードの申請に関する お手伝いはこちら

●京都市マイナンバーカードセンター(予約不要)

中京区烏丸通六角下ル七観音町634 カラスマプラザ21 2階
平日：午前11時～午後7時 土日：午前9時～午後5時
TEL：075-746-6855

●出張申請窓口(予約優先) 出張申請サポート窓口(予約不要)

実施会場や予約状況は、下記電話番号か
右記QRコードよりご確認ください。
TEL：075-600-2121

※各区役所・支所・市役所証明発行コーナーでも
サポートしております。



出張申請会場
ではこちらから

マイナンバーカードで 「めんどくさい」を「簡単」に!

マイナンバーカードは、自治体に申請することにより無料で交付されるカードのことです。表面には本人の顔写真、氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー(個人番号)が記載されています。

この1枚で、公的な身分証明書として使用可能ですが、オンラインでの行政手続きが簡単になるメリットも!

オンラインでの行政手続きがもっと簡単に!

- コンビニで住民票の写し等の証明書を取得できる
- オンラインで確定申告、インターネットバンキングの取引登録などに使える
- 自分の所得情報を確認できる
- 国民年金の手続きや年金額・年金記録の確認ができる
- 子育ての手続き(保育所等の入所申請・児童手当の申請など)ができる
- 健康保険証として利用できる
- 健康情報(健診情報・薬剤情報・医療通知情報など)を確認できる
- マイナンバーカード機能のスマートフォンへの搭載(令和4年度末予定)
- さらに、運転免許証と一体化も(令和6年度末予定)



使っています!

／ 今度は最大 /

20,000円分 もらえる!

マイナンバーカードの新規取得等*

5,000円分 ※1・2

健康保険証としての利用申込み

7,500円分 ※3

公金受取口座の登録

7,500円分 ※3

(※1) マイナンバーカードを新たに取得し、マイナポイントの申込み後、20,000円までのチャージまたはお買い物をすると、ご利用金額の25%のマイナポイント(上限5,000円分)を受け取ることができます。
(※2) マイナンバーカードを既に取得した方うち、マイナポイント第1弾の未申込者も含みます。
(※3) 健康保険証利用申込み情報や公金受取口座登録情報を確認後、マイナポイント申込で選択した決済サービスにポイントが付与されます。



市民の皆様へ

～マイナンバーカード取得のお願い～

コロナ禍をはじめいくつもの困難を乗り越え、京都を、日本を未来へ。
そのための手段の一つが“デジタル化社会”の実現であり、その基盤となる
のがマイナンバーカードです。

厳格な個人証明機能を有するこのカードは、次のとおり御活用いただけます。

- ・税の確定申告、住民票など各種証明書の取得等の行政オンラインサービス
- ・健康保険証としての利用

また、将来的には「運転免許証との連携」を予定。今後も利用の機会は着実に広がります。

セキュリティ対策、個人情報保護についても万全を期しており、カードには皆さんの税や銀行口座番号などの情報は登録されていません。

そんな、マイナンバーカード。本市では現在、マイナンバーカードセンター（烏丸通六角下る）で、土・日曜日、平日夜間も申請・交付等を実施。
「出張申請窓口」として、お近くの施設等で御申請いただける取組も、市内各所で毎週実施しています。

そして、9月30日までにカードを申請された方を対象に、最大2万円分のポイントが付与される「マイナポイント第二弾」が、現在実施されています。是非この機会に、マイナンバーカードを取得していただければと存じます。

“誰一人取り残さないデジタル化”の推進により、誰もがそのメリットを享受できる社会の実現へ。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和4年7月

京都市長 門川 大作

